

合格実績 & 合格体験記

直近3年間の合格実績 (2022-2024年度入試)

公立高校

【学校選択問題採用校】

大宮(普通科) 2名
川越 1名
川越女子 3名
川越南 2名
和光国際(外国語科) 1名
和光国際(普通科) 2名

【学力検査問題採用校】

朝霞西 1名
市立川越(普通科) 2名
市立川越(国際経済科) 1名
川越工業(建築科) 1名
坂戸(普通科) 2名
坂戸西 1名
所沢西 1名
松山女子 1名

【国立】

筑波大付属坂戸 1名

五十音順

私立高校

大妻嵐山 2名
大宮開成 3名
川越東 2名
埼玉栄 1名
狭山ヶ丘 1名
淑徳与野 1名
城西大学付属川越 4名
城北埼玉 2名
西部学園文理 2名
西武台 3名
桐蔭学園 1名
東京農業大学第三 3名
日本体育大学桜華 2名
星野 6名
武藏越生 2名
山村学園 5名
山村国際 5名



最新の合格実績は
こちらからご覧ください。



私がunitに入ったのは中学3年生の7月でした。だんだんと周りが受験勉強に本腰を入れる中、私は勉強に対する苦みがつきないでいました。「なかなか結果が出ない」「勉強の仕方が分からない」と焦っていた私に母がunitを勧めてくれました。塾と聞くと「勉強ばかりで怖そう」というイメージがありました。そのイメージは体験のときから覆されました。優しくてコモア溢れる先生方。勉強熱心な中間、そしてあたたかい雰囲気に惹かれてunitに入ることを決めました。

しかし、最初から川貝周という訳にはいきませんでした。今までずっと自分のペースで勉強してきた私にとって、塾のペースでの中間と勉強することは難しいこともありました。慣れない環境の中、吹奏楽部の活動も続いていたため、

宿題も日に日にできなくなっていました。そのうちに申し訳なさと自分に対する嫌悪感が体験にも出るようになり、授業を休んでしまうこともあります。毎日、毎日負のループにはまっているような感覚でした。この負のループから抜け出させてくれたのが先生方でした。どんなときでも私を責めたりせずに受け止めてくれました。勉強のサポートや体験面の相談まで本当にいろいろなところまで支えてくれました。正直、最初は驚きました。「塾の先生なのに自分のためにここまでしてくれるのか」と。もちろんこの時期だけではなく、日頃から手厚いサポートをしてくださいました。そのおかげで私は変わることができました。

まずは勉強に対する姿勢です。塾に入るまでの私は苦手と向き合って嫌いでいた。特に理科と社会はヒュニテストでも足を引っ張っていました。それを見かねた福永先生が理科と社会の勉強の仕方を教えてくださいました。最初の日頃は分からないことも多く、何度も苦手教科から逃げようとしていました。その度に福永先生がいいタイミングで「分からないところはない?」「質問ある?」と声をかけてくださったんです(心が読めるんでしょうか……)。私はなんとか逃げ出さずに、自分から分からないところを質問できるようになりました。塾に入りたての日頃には「分からない」と云えることが怖かったのですが、先生方は「いい質問だね」とよく引き受けられたので安心して質問することができました。

勉強だけではなく人としても成長できました。そもそも不安や緊張などの気持ちが体験に出やすかった私は、この体质は何度も悩まされました。体験が悪いと普段は出来ることも出来なくなります。私が何よりも記憶していたのは受験当日でした。私立の受験が近づくにつれ、腹痛が悪化し始めました。それを見た福永先生と生田目先生は何度も緊張に対する向き合い方を話してくださいました。その中で驚いたのは「緊張は単なる準備が出来ている合図」「集中モードに入っている」とプラスにとらえていたことです。その話を聞いてからは自然と腹痛が治っていき、当日には自分で驚くほどリラックスしていました。あんなに心が離れていたものから角を外されたことは、安心や自信につながりました。

最終的に、私は第一志望に合格というかたちで受験を終えることができました。unitに出会ってなければ、正直このような結果にはならないで終わっていたと思います(もう少し早く出会った気もしますが)。ここでは書ききれないくらい、先生方に支えていただきました。本当に本当に感謝いっぱいです。unitに入ることができてよかったです。だから思います。